



第210号

平成30年9月10日号

特別養護老人ホーム 作樂荘

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5111・FAX (0532) 48-5112



後援会豊橋（井上会長＝写真中央）より作楽荘に寄贈の軽トラック

豊かさの中の新型栄養失調

(福)一誠福祉会 理事長 滝川一亮

近年、保存技術や輸送技術の発達により安価に食材を輸入する事が可能となり、戦後までの食糧難とは打って変わつて、いつでも好きなものを食べられるという夢の様な環境を日本人は手に入れました。

その反面、肥満・糖尿病・脂質異常症などの過栄養に伴う健康問題が増加し、売れ残り・食べ残しや期限切れ食品など、本来は食べられるはずの食品が年間500～800万トンも廃棄される(フードロス)という異常事態になっています。

そんな食品があふれた環境の中で日々の生活を送っていると、とかく栄養は足りていると思つてしまいがちですが、意外にも「新型

栄養失調」が問題になつてゐるのをご存知でしようか。

「新型栄養失調」とは、栄養が十分でカロリーは足りているにもかかわらず、タンパク質や特定のミネラルやビタミンが不足している状態を意味します。

これは、高齢者に特に多く見られます。一人暮らしや核家族化によって、お茶漬けや麺類などさっぱりとした献立とか、インスタント食品や総菜で食事を済ませてしまう事が原因となつています。足腰が弱ると気軽に買物に出かけられなくなり、有り合わせで食事を済ませてしまつた事もその一つとなつています。また、若いからといって安心はできません。若い女性の自己

流の無理なダイエットでも起きるからです。
まず、タンパク質は、内臓や筋肉・皮膚・骨・歯・毛髪・爪などの成分となるばかりでなく、ホルモンや神経伝達物質・免疫細胞・酵素・遺伝子など、体のあたりとあらゆる部位になくてはならない栄養素です。

次に、必須ミネラル16種類の内では、特にカルシウム・鉄・マグネシウムの3種が不足しがちです。
カルシウム不足は骨粗鬆症の原因となります。毎日充分なカルシウムを摂取するのは大変です。対策の一例として、スキムミルク(脱脂粉乳)をカレーやシチュー・やスムージーに混ぜると摂りやすくなります。

機関で骨密度を測定しても

らい、必要に応じて内服薬の処方や骨を丈夫にする注射をしてもらうと良いでしょう。鉄が不足すると貧血になります。また、マグネシウムが不足したときには、食欲不振・吐気・眠気・筋力低下や、人格変化・手足のけいれん・不整脈などの症状がみられます。

そして、ビタミンではAとB1が不足しがちです。
ビタミンAが不足すると、夜盲症(鳥目)や皮膚・粘膜の乾燥が起ります。レバーや人参などに多く含まれます。ビタミンB1が不足すると、心不全や足のむくみ・しびれが出る脚気が起ります。玄米や豚肉・ゴマ・大豆などに含まれます。

1日3食、バランスの良い食事を摂る事がなにより大切ですが、サプリメントも必要に応じて活用するといいでしよう。

夏祭り 《特養作樂莊》
地域に根付く
納涼盆踊り会

行事委員長 藤田慎之介

夏恒例の作樂莊納涼盆踊り会を、猛暑たけなわの8月4日の夜に開催しました。

今年は地域との交流を深めようとビンゴ大会を企画。工夫を凝らした景品を用意するなど、行事委員中心に手分けして準備を進めてきました。

当日の日中、蒸し暑い日差しの中での櫓や提灯や模擬店の設営とあって作業は難航し、完成した櫓も金属部分が熱くなつてきたりして、移動すらかなり大変でした。

夕刻になつても暑さは収まらず客足を心配しましたが、予想以上に近隣



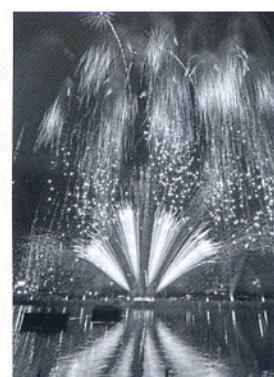
皆さん豊橋音頭で総踊り

作樂莊の納涼盆踊り会は、この地域に根付く夏の定番行事となつてているようです。

の皆様に今回も協力して頂き、盆踊りも大変盛り上がりました。

作樂莊の納涼盆踊り会は夕刻6時から。ベランダにテーブルをセッティングし、おつまみとビールやジュースを並べて、先ずは乾杯。しばしにぎやかに歓談です。

江戸時代の「日本三大花火」は、「水戸の花火」「市川の花火」そして「吉田（豊橋市）の花火」でした。豊橋の祇園祭は歴



豊川河畔のスターマイン

夕食を済ませて、観賞会は夕刻6時から。ベランダにテーブルをセッティングし、おつまみとビールやジュースを並べて、先ずは乾杯。しばしにぎやかに歓談です。

そして暗くなつてくると、大輪の花とともに「ヒュー」「ドン」と心地よい響きが。もう暑さも忘れて、夏の一夜の饗宴に皆さん浸っていました。

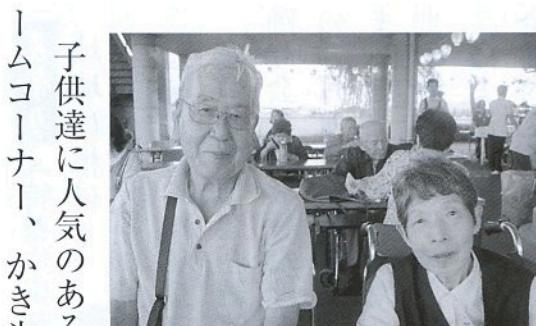
史と由諸ある、全国に誇る祭りの一つです。

夏祭り 《美光ハイム》
美光の特等席で豊橋祇園祭の花火観賞会

相談員 一番ヶ瀬智佳子



暑さなんか吹き飛ばせ！



満席のフードコーナー

歴史に残る猛暑の夏も終わりに近づいた8月25日は、恒例のベルヴューハイツ納涼祭。入所者・デイケア利用者とそのご家族をはじめ、地域やボランティアの皆さんなど多くの方々が当納涼祭の会場に集いました。

盆踊りの櫓では踊りや太鼓と、プロの歌手や芸人による歌やトークのショーで、夏のひと時を楽しみました。

そして最後は、夏祭りらしく花火大会で締めとなりました。

盆踊りの櫓では踊りや太鼓と、プロの歌手や芸人による歌やトークのショーで、夏のひと時を楽しみました。

「輪投げ」は、並べた景品目がけて輪を三回投げます。すべて成功して景品をゲットされる方もいました。この輪投げの景品は毎年職員から集めているのですが、いつも面白い景品が集まるので

歴史に残る猛暑の夏も終わりに近づいた8月25日は、恒例のベルヴューハイツ納涼祭。入所者・デイケア利用者とそのご家族をはじめ、地域やボランティアの皆さんなど多くの方々が当納涼祭の会場に集いました。



佐藤朱実さんと和太鼓鼓流

歴史に残る猛暑の夏も終わりに近づいた8月25日は、恒例のベルヴューハイツ納涼祭。入所者・デイケア利用者とそのご家族をはじめ、地域やボランティアの皆さんなど多くの方々が当納涼祭の会場に集いました。

今年のデイケアの夏祭りは、三つのゲームを準備して八月七日・八日の二日間行いました。

「コイン落とし」は、水槽の中にコップを置いておきそこにコインを落とし入れるゲームです。

三回のチャレンジで想定より多くの方が成功し、ゲームは単純ですが大いに盛り上りました。

「おじやみ投げ」は、五個のおじやみを投げて点数が書かれたボードに乗せるゲームです。景品は得点により三種類あります。こちらも簡単なゲームなのですが、思い通りにおじやみが乗らず、声を荒げて悔しがる方もいらっしゃいました。



毎年人気なのが輪投げ景品

夏祭り **《老健BVH》**
盆踊りとショー 各種コンペ
花火大会

事務長 夏目民夫

夏祭り **《BVHデイケア》**
猛暑の中、ゲームで笑顔の夏祭り

介護士 萩本英樹

夏祭り 『新城市に夏を告げる宴』
『雲母祭』

介護士 伊藤絢美

地域の祭りに合わせ開催してきた『雲母(きら)祭』。『新城市的夏の始まりは八名地区から』「くぶくりちい」の演奏やダンス・踊り、そして数々の屋台等盛り沢山。職員のお祭り好きから年々進化を遂げ、今年は250名程の団体の皆さんに参加して頂きました。



準備からこの盛り上がり！

地域の祭りに合わせ開催してきた『雲母(きら)祭』。『新城市的夏の始まりは八名地区から』「くぶくりちい」の演奏やダンス・踊り、そして数々の屋台等盛り沢山。職員のお祭り好きから年々進化を遂げ、今年は250名程の団体の皆さんに参加して頂きました。

そして、『はぐるまの会』はじめ東三河のグループホーム9団体、『黄柳野高校ボランティア部』の各団体(後述)、家族会の皆さん等々多くのご協力を頂き、地域の人の繋がりを実感しました。

さらに今年の屋台は、皆様のお陰をもちまして、昨年の9店舗から大幅にアップデートして16店舗になりました。

沖縄楽器「三線」による南国の調べ、フラサーカル『オルオル』による華麗で優雅なダンス、よさこい『北魏連』等各連による若々しくエネルギーを頂き、多彩な屋台料理を堪能することができました。

とても賑やかで熱い真夏の夜の「宴」でした。

来年はまたさらに進化しているかも知れません。是非一度、雲母祭にいらしてください。

夏祭り 『特養麗樂荘』
『夏の風物詩 矢部神社の盆踊り』

介護士 龍川真理

盆踊りは夏の風物詩。矢部地区の方々からお誘い頂いて参加しました。玄関に集まつた入所者

到着すると、浴衣姿の女の子や元気良く走り回る男の子を見て、皆さんのお顔が自然とほころびます。少年と言葉を交わすと今日一番の笑顔に。一緒に踊り、心温かなひと時を過ごしました。



昔を思い出させる盆踊りです

さんは綺麗に浴衣を着こなして手には団扇と、暑さなんか何のそのです。幼い頃のお祭りの思い出を伺いながら、神社まで歩いて移動しました。

脳卒中 その②

老健ベルヴューハイツ 理学療法士主任 杉 本 昌 洋

今回の主役は元プロ野

球選手の長嶋茂雄氏です。

その一振りは幾度となく
我が中日ドラゴンズを敗
戦に追い込み、巨人軍を
セントラルリーグ9連覇
に導いた中心人物です。
ちなみに巨人の10連覇
を阻止したのは、他なら
ぬ中日ドラゴンズです。

長嶋氏は平成16年3月、
68歳の時に心原性脳塞栓
症を発症しました。これ
は、心臓の中にできた血
のかたまりが脳まで流さ
れ血管が詰まってしまう
ものです。早く治療を受けなければ、詰まつた血管から栄養が供給されず、脳の細胞が死んでし

まいます。

運悪く発見が遅れ、運動麻痺や失語症などの機能障害が残ってしまいました。その発症の頃、私は教員でリハビリテーション概論なる講義を担当していました。病状からして、豪快な打撃と華麗な守備で多くの野球ファンを魅了した往年のスター選手も、再びテレビに姿を現すことはないであろうと話した記憶があります。その理由は、

猛練習をする姿を人には見せないようにしていたことを、引退後に知ったからです。長嶋氏独自のプロ意識なのでしょう。

ところが、失語症で十分に会話ができない状況でも、臆することなくテレビ出演されているのを観て驚きました。そして当初の杖歩行が、時の経過とともに杖なしで歩けるようになるなど改善しているのが分かりました。野球における猛練習と同様全力でリハビリに取り組まれ、テレビでもその様子は放映されて、インターネット上に応え、「リハビリを1日休むと、3日分後戻りしてしまう」と語っていました。やはり努力の人だったのです。

さて、長嶋氏はなぜ、いつもポケットに手を入れているのでしょうか? 国民栄誉賞の記念品を安

物議も醸しました。ポケットに手を入れることでダンディーに見せようとしているのではなく、腕を垂らすと麻痺した右の肩より下の部分の重みで肩が亜脱臼してしまうので、防止するための姿勢をとられているのではないかと思われるのです。薬は体内に入れて効果があれば、本人の努力はなくとも良くなります。手術も同様です。しかしリハビリにおいては、努力の量によって回復や日常生活に影響を及ぼすことがあります。

何かと辛く厳しいと表現されるリハビリですが、現在リハビリ進行中の方には、長嶋氏とともに是非頑張っていただきたいと心より願っています。

作 楽

事業所紹介

通所リハビリ「今よりも、少しでも前へ！」

老健ベルヴューハイツデイケア 介護士主任 森 幹 登

表題である「今よりも、少しでも前へ！」は、私が担当させていただいている『BVH通所リハビリーション』の利用者さんたちの殆どが、いつも心がけているテーマ（志）です。

私どもの『通所リハビリーション事業所』は、通称『デイケア』と言われます。豊橋市内のデイサービスが、地域密着型を含めると何と119事業所あるのに対して、デイケアはたつたの21事業所しかありません。

単にデイサービスにリハビリを追加した事業形態がデイケアだとよく言われます。しかし、実際はそうではありません。デイサービス同様、食事・入浴・レクリエーション等にも力を入れますが、リハビリこそデイケアにおけるメインなのです。

当デイケアにはPT（理学療法士）・ST（作業療法士）・OT（作業療法士）・ST（言語聴覚士）が常勤しています。PTによる理学療法は、「病気や怪我・高齢・障害などで運動機能が低下した状態にある方々に対し、運動機能の維持・改善を目的に運動・温熱・電気など物理的手段を用いて行う」ものです。

OTによる作業療法は、「身体や精神に障害のある、また障害の発生が予測される方々に対し、食事や着替え・入浴など日常生活に必要な動作、仕事・遊びなど生活全般に関わる動作の獲得を図るため、諸機能の回復・維持・開発を促す作業活動を用いて行う」ものです。

そしてSTによる言語療法は、「病気や交通事故、または発達上の問題などで言語・聴覚・发声・発音などの機能が損なわれた言葉によるコミュニケーションに問題がある方々に対し、専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する」ものです。

ふるさとの城郭

シリーズ⑯ 戦国期遠江・浜名湖周辺の城郭(中編下)

老健ベルヴューハイツ生活相談員副主任 高橋初典

今回も前回に引き続き、「遠江・浜名湖周辺の城」の中編下を紹介していきたいと思います。

まずは、浜松市北区に

ある「刑部城(おさかべじょう)跡」です。徳川

家康の遠江侵攻を警戒し

た地元の豪族等により永

禄十一年(1568年)

に城は築かれ、新田美作

入道が城主となりました。

永禄三年(1560年)、

織田信長によつて今川義

元が桶狭間で討たれます

が、浜名湖周辺の豪族は

引き続き今川氏に属する

ことを望み、徳川氏の侵

攻に抵抗します。

刑部城は、三方を都田

川に囲まれた天然の堀を

持つ姫街道の要衝でした。



都田川対岸から見た刑部城

その城には一人の美しい姫がいましたが、姫は敵兵にかかつて恥を晒すのを嫌い、城近くの池に入水して美しい金欄の蛇に姿を変えたといわれます。その後この池は、「金欄の池」と称されるようになりましたが、昭和になると埋め立てられてしまい、残念ながら現在は残っていません。

徳川軍の手に落ちた刑

部城に、家臣の菅沼氏が

入城します。しかし元亀

三年(1572年)十二

月、武田信玄が遠江に侵

攻して来ると、三方原台

地に家康をおびき寄せて

徳川軍を撃破します。家

康は命辛々、居城の浜松

城へ逃げ帰りますが、恐

怖のあまり馬上で脱糞し

たという話は有名です。

また、刑部城落城時の

伝承が残されています。

今まで滯在しています。
現在の刑部城は大部分

が竹藪になっていますが、
主郭までのルートはあり、
戸(戸口)・土塁・堀切・井
跡には金山神社が建立さ
れ、地元の人達に崇めら
れています。



刑部城に残る井戸の遺構

続いては、浜松市北区引佐町にある「奥山城跡」です。築城年月ははつきりしませんが、井伊氏分家の赤佐清朝が、引佐郡奥山郷に城を築いたのが始まりとされています。

それを機に姓を奥山氏に改めたと思われます。

城は戦時用の山城と麓の居館城に分かれています。朝廷が南北に分かれ争った南北朝時代の延元元年（1336年）に、南朝方の宗良親王が入城したという記録が残っています。山城は碎石採取場となり、遺構は破壊されてしましましたが、麓の居館跡は保存状態も良く残っているので、訪れてみる価値はあります。

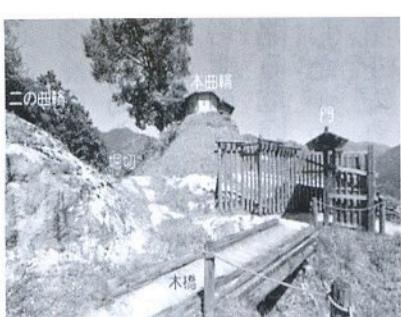


奥山城麓の居館跡

最後は、浜松市天竜区水窪町にある「高根城跡」です。築城者は奥山城主である奥山氏分家の奥山定則で、応永二十一年（1414年）、南朝・後醍醐天皇の孫の伊良（ゆきよし）親王を守るために築いたと伝わっています。



高根城を囲う二の曲輪と三の曲輪の間にある堀切



高根城の二の曲輪から一の曲輪へと渡る木橋と門

城は遠江・信濃国境近くの両国を結ぶ秋葉街道を見下ろす、標高四百二十mに位置する久頭合の山頂にあります。城近くで河内川と水窪川が合流し、これを天然の堀として利用していました。時代は南北朝から戦国時代へと移り、この地域

が渡るとすぐに大改修が行われ、遠江侵攻における武田軍の拠点となりました。その後の長篠の戦いにて武田勝頼が織田・徳川連合軍に大敗を喫し、武田氏の遠江撤廃により廃城となりました。

そして、武田信玄に城が渡るとすぐに大改修が行われ、遠江侵攻における武田軍の拠点となりました。その後の長篠の戦いにて武田勝頼が織田・徳川連合軍に大敗を喫し、武田氏の遠江撤廃により廃城となりました。



本曲輪と井楼櫓を望む

しかし、平成五年（1993年）に静岡県が「整備計画策定委員会」を設置し、復元整備に向けて発掘調査を行いました。平成十三年（2001年）には本曲輪部に井楼櫓・主殿・城門などが忠実に復元されて、武田氏時代の山城の様子を見ることができ、城郭復元のお手本ともいえる城です。

次回も、武田氏と徳川氏が争奪戦を繰り返した、遠江要の城・高天神城などを紹介したいと思います。お楽しみに！

シリーズ一 口から始まる介護⑤

老健ベルヴューハイツ 言語聴覚士 本 田 雄一

前回のこのシリーズでは、食べることの障害である摂食嚥下障害による問題点についてご説明しました。

ところで、本年の日本列島は、平均気温が東日本で過去最高になるなど記録的な猛暑となり、気象庁からは異常気象であるとの発表もありました。そして日本列島のみならず、地球全体が今、温暖化の悪影響を受けているのです。

この様な猛暑は高齢者にとって、摂食嚥下障害同様に生命の危機につながる憂慮すべき問題ではないかと考えられます。

そこで今回は、水分攝取の重要性につき考えてみたいと思います。なお、慢性的な高齢者の水分不足につきましては、施設における重要課題として、岩田新施設長が本誌前号にて挙げられております。

水分は高齢者の体の約50%を占めます。そしてその役割は多岐にわたりますが、食べ物の消化吸収や体温調整などにも影響しています。

よく世間で一般的に耳にする話に、「喉が渴いてからでは遅い」「渴いたときには水分不足になつてゐる」などという警鐘が

あります。しかしながら多くの認知症の方は、のどの渴きを訴えること自体出来ません。知らず知らずのうちに水分不足に陥る危険性が高まります。したがつて、周りの人気が配り、気づいてあげることがどうしても必要となるのです。

また水分不足の影響の一つに、脳の機能低下があります。すなわち、認知症がますます進行してしまう危険性があるということです。更に、体内の水分量が低下することにより意識が朦朧とし、唾液の量も少なくなることから、これまでご説明してきました摂食嚥下障害も重症化し、口から栄養を十分に摂ることがますます困難となります。

このことにより栄養が不足し、体の臓器や筋肉の働きも低下していくことがあります。

介護者をはじめとする周囲の方のちょっととした気配りにより、このようないろいろな連鎖を回避することも可能なのです。

ぼーっとした様子が強くなつてはいいのか、発熱や吐き気はないか、声がかされていないか、口の中や唇が乾燥してはないか等々、認知症の方の水分不足にぜひ目を向けてあげて下さい。

これは言語障害により訴えが出来ない方についても同様です。

そして、認知症の方に潤いを与えてあげるとともに、ご自身への水分摂取もどうぞお忘れなく！



施設だより

○「主任・係長講座」から

特養介護士副主任 山本丈人

7月3日～4日の2日間、リーダー研修の一環として「主任・係長講座」を東京で受講しました。全国各地から参加した約200人の受講者が、主に「今後の法人経営のあり方」「セルフリーダーシップ」を学びました。

法人経営のあり方については、社会福祉法人は地域における公益的な取り組みをする責務があることから、介護士としてご利用者・ご家族の方々のみならず地域の方々の声にも耳を傾け、地域のニーズに合ったサービス

を提供しなければならないと強く感じました。

セルフリーダーシップ

については、アメリカの

コヴィー博士の著書「7つの習慣」に沿ってリーダーとしての在り方を学びました。

「7つの習慣」のベースには「インサイド・アウト」、「すなわち自分

分の内面を変化させること、それから自分の外側

に影響を与えることとい

う原則があります。

この原則から考えると、

副主任の立場である今の私の言動が、周りの職員に大きな影響を与えてい

るということを改めて実感させられました。

職員指導方法を今一度見直して、今まで以上に

リーダーシップを發揮していきたいと思います。

○作樂莊職員 川柳に挑戦

特養介護士 永井佳子

ご飯やパンや麺は、美味なほど美ボディの敵？

○気がつけば 介護保険の仲間入り

作樂莊職員に、今の思

いを感じるまま七夕の短

冊に川柳で表現してもら

いました。その一部を披

露させて頂きます。

○外出時 無事を願つて

無事故から

○事故なしと 今日のブ

ログに 記録する

二句からは自分自身の

思いと、送迎するご利用

者への思いが伝わってき

ます。模範職員の作。

○幸せと 元気な明日が

当たり前に過ごしてい

るようでも、今日の現実

は明日へのささやかな夢。

○糖質の 誘惑絶てば

別人に

受け身ばかりではダメ。攻めの姿勢が大切ですね。

○蚊に刺され 暑い季節

が 来たと知る 今夏は猛暑に悩みましたが、火付け役はどうもやぶ蚊だったようです。

職員同士のコミュニケーションに役立てばと初企画。不慣れな川柳にも皆さん果敢に挑戦してくれて、しかも意外なことに大好評でした。

○七夕茶会で一服

介護士 萩森 明子

美光ハイムでは毎月第一木曜日に、西口宗伊講師をお招きして茶道クラブを開いています。お稽古が中心ですが、例年7月は「七夕茶会」と称し、職員がお点前を披露しています。短い時間ではあります。しかし、参加された皆さんに一服楽しんで頂けるよう企画が組まれています。これを、今年は7月5日に開催しました。

「毎月行っているクラブのお稽古は難しそうだから、こういう会はいいわね」と言われる方や、「お呼ばれだけなら参加しようかしら」と言われる方など理由は様々です

七夕を感じて頂ける様にお道具組やお菓子にも工夫をしました。この日のお点前は相談員の一番ケ瀬さん。参加の皆さんお菓子を食べるのもつい忘れ、彼女の所作の一拳手一投足を真剣に見ていました。



一服差し上げます

が、いすれにしろ沢山の方に参加して頂けて、まではほっと一安心。 厳暑の続く折柄、清涼感溢れる行事を皆さんが満喫されたようです。

○ユニットリーダー研修

特養介護士 伊藤 静香

ユニットリーダー研修を受講しましたが、講義3日間、実地研修4日間という内容でした。

講義の中では、改めてユニットケアにつき深く学びました。まず、ユニットケアの目指すところは「暮らしの継続」だということです。当たり前ですが、人間にはそれぞれ生活習慣があり、それにも一人ひとり個性があります。今までお年寄りのお点前は相談員の一番ケ瀬さん。参加の皆さんお菓子を食べるのもつい忘れ、彼女の所作の一拳手一投足を真剣に見ていました。

俱楽荘が目指すのは、「ここで暮らしたい」「ここで暮らしてよかつた」と思つていただける施設です。楽しくくつろげる施設づくりを心がけながら、日々努力したいと思います。

課題も見つかりました。ユニットをよく「家」と表現しますが、ユニットの外の施設内は「街」と例えるそうです。今までユニットの中にだけ目を向けてきましたが、ユニットの外にも廊下やセミパブリックスペースなど活用できる場所はたくさんあります。入居者の皆さんに楽しんでいただきたいと活動していただきたいと思いました。

○七夕飾りから夕食会まで

G H介護士 高岡 志穂

七月七日の七夕の数日前から、入居者の皆さんと短冊に願い事を書いたり飾りを作つたりしました。色んな種類の飾りが完成する度に、皆さんとても喜ばれていきました。

ある入居者さんは、「昔は『こより』の作り方をおばあさんに教えてもらって、沢山作つたよ」と、私も分かりやすく教えてくれました。そして筆が用意されると、自分で書いた短冊を好みの場所に飾り付けていました。

そんな七夕の日ですか
らいつもより豪華な夕食で、入居者の皆さんが積極的に食事作りを手伝つ



皆さんで楽しく作りました

七夕飾りの準備から当
日の夕食会まで楽しむこ
とができ、企画してよか
つたと思いました。



流しそうめん「上手にとれた
よ!」と、楽しさも一杯です

てくれました。「私はうちわで扇りますね」「私はしゃもじで混ぜます」と話し合いながら、ちらし寿司作りを最初から盛り付けまで楽しみました。

普段から調理はしていますが、イベントということでより張り切つて食事の支度をして頂けて、とても嬉しかったです。

○流しそうめんと稻荷寿司

介護士 平良 香代子

猛暑の日、2階のセミパブリックスペースで恒例行事「流しそうめん」の会を開催しました。

毎年参加される入居者さんもいれば今回初めての方もいますが、皆さん楽しみにしていたのではないかと思われます。

会場へ案内して流しそうめんの開始です。職員

が水と一緒にそうめんを流すと、目の前に流れてくるひとつつかみを一生懸命すくつてお椀に入れ、とても嬉しそう。「美味しいですか?」と聞きますと、「美味しいよ。まだ食べれる!」と言いながら一杯召し上がりました。

流しそうめんが終わると次は稻荷寿司。一口食べてみて「こっちも美味しい!」と、すぐに完食されました。普段はあまり食が進まない入居者の方々も、よほど美味しかったようで、皆さんに楽しく召し上がつていただ

きました。その皆さんの姿を見ながら、こういつた企画をもつともつと立てていきたいと私は思いました。来年も楽しみです。

斯樂莊

○ベルヴューハイツー

○バスハイクは大好評

老健介護士 太田 昌克

六月十三日は雨の心配もよそに日本晴れ。入所者十四名と職員十六名で、豊川の『ぎよぎよランド』へバスハイクに出かけました。「久しぶりの外出は楽しみだね」といった入所者の皆さんのが声をいっぱい乗せて、いざ出発。

現地に到着すると、まず全員揃つて記念撮影。

そしてメインの水族館へ。大小の魚や亀を間近に見て樂しそうな入所者さん。それ以上にはしゃいでいた職員たちの様子は、ご愛嬌ということです。

一通り見学が終わると、二階のテラス席でお待ちかねの昼食タイム。本日

のメニューはカレーライスです。日陰で涼みながら、いつもと違う場所での昼食は格別なのか、食

員も負けじとお代わり！

その後は、各自で自由散策に。ちょうど花菖蒲が見頃の時期でした。動物園ではミニブタの餌やりが始まるところで、興味深く見学しました。

そして、楽しい時間も束の間で、あつという間に帰る時刻が近づき、名残惜しそうな入所者の皆さん。それでも、「久々に外出して楽しかった」「また行きたいね」などの感想に、こんなに喜んでいただけたのかと、とても嬉しく感じました。

次回も、もつともっと楽しみましょ！

○盆供養の説法とお焼香

老健介護士 大村 泰義

命にもかかる猛暑が続く八月八日の午後、ベルヴューハイツの二階フロアにて『盆供養』を開催いたしました。

浄土宗西禪院のご住職であり、当法人の後援会豊橋会長でもある井上賢照先生の説法で盆供養は始まりました。「人生百二十年。八十年代、九十年代なんてまだまだ。皆さんは百年生きましょう。そこを目指して頑張ってください。そのためには食事をいっぱいとる。あとは、適度な運動をする……」と、高齢の入所者の皆さんを力強く鼓舞してくださいました。

凛とした空気ただよう午後のひと時でした。



其々の想いを込めてお焼香

その後は、昨年からのこの一年間でお亡くなりになられた入所者の方々の名簿を読み上げながら、初盆の法要を執り行つていただきました。

DSC吉かわ

○葡萄の袋掛け

介護士副主任 野澤佳正

梅雨も終盤なのに雨続きの七月五日、やっと雨雲が切れ降雨一休みとなつた午後のひと時に、葡萄の袋掛けをしました。

毎年立派な実がなる吉かわ葡萄ですが、これまで育つがまま手入れをしてこなかつたために、見た目の立派さとは裏腹に、顔がゆがんでしまうほど酸味の強い出来でした。

今年は栄養が分散されないよう間に引きをし、甘い果実となることを祈りながら利用者さんと共に袋掛けをしました。屋外で行う菜園作業なので、「袋はどこ?」「ここに袋つけて!」などと自然



こっちも上手に出来ましたよ

に声が大きくなり、体が動きます。用意した袋がすぐになくなるほどの大盛況。その後も、袋に包まれた葡萄を誇らしげに眺めながら、「若い頃はよく手伝った」「面白かった。たまにはいいなあ」などお喋りは尽きません。終了の合図は雨粒でした。

かわ葡萄ですが、これまで育つがまま手入れをしてこなかつたために、見た目の立派さとは裏腹に、顔がゆがんでしまうほど酸味の強い出来でした。

今年は栄養が分散されないよう間に引きをし、甘い果実となることを祈りながら利用者さんと共に袋掛けをしました。屋外で行う菜園作業なので、「袋はどこ?」「ここに袋つけて!」などと自然

麗樂莊

○AED講習からの課題

特養介護士鈴木美苗

七月十八日に麗樂莊で、ALSOK指導員によるAED使用法についての講習が開催され、私も参加させて頂きました。

まず始めにAED使用時における注意点についての説明、続いて心肺蘇生法(CPR)の説明があり、そして実践練習に入りました。

実践練習では訓練用の人体模型を使って心肺蘇生をします。人体模型は上手く空気を押し込むとランプが点灯する仕組みになっていますが、私は力不足なのかな何回押してもなかなかランプが点かず、悪戦苦闘しました。

指導員の方から、「下にまっすぐ力を入れると上手に出来るよ」とアドバイスを頂きやつてみても、何とかランプは点灯するものの継続して行う事が難しく、体力的な問題があると感じました。

しかし、身をもつて体験しなければ分からなかつた事なので、参加することが出来てとてもよかったです。早急に体力をつけて、緊急時に備えなヵれればと思っています。



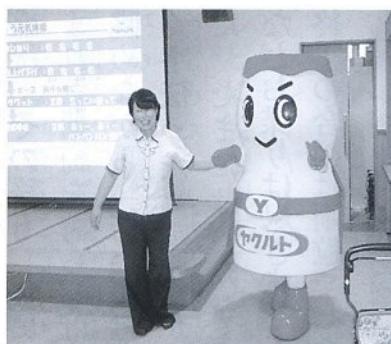
心肺蘇生の実践練習

○ ヤクルト健康セミナー

デイ介護士 田中 育代

例年より少し早く梅雨が明けた七月十二日、東三河ヤクルト販売のスタッフの方に健康セミナーを開催して頂きました。参加者はデイ利用者、和光入居者、グループホームうらら入居者、そして職員です。

まずはスタッフの方に自己紹介をして頂いてから、便秘の原因や腸内環境また便秘の改善ポイントなどを、パワーポインターを使って詳しく説明して頂きました。お年寄りの中には便秘で困っている方も多くいらっしゃるので、皆さん真剣に聞き入っていました。



ヤクルトマンとお姉さん

わせて「ちよう(腸)元気体操」を皆さん一緒にしました。最後にマスコットの「ヤクルトマン」と記念撮影ということで、皆さん嬉しそうに写真におさまっていました。ヤクルトからのお土産も参加者に配られました。

和光ハイムで7月6日に月1回の生け花教室が開催され、入居者5名の方が参加しました。私も7月に和光ハイムへ異動してから、初めて参加させて頂きました。

入居者の方一人ひとりの感覚で夏に合わせた花を自由に生けていき、時に先生にアドバイスを頂きながら、あるいは皆様と歓談しながらとても楽しそうでした。完成した生け花は、それぞれの個性がつまつた素敵な作品になりました。

また機会がありましたら、健康セミナーに参加したいと思います。

玄関ホールに生け花を飾ると、入居者や来荘の方々が通る度に足を止

○ 初参加の生け花教室

介護士 鈴木 裕佳

め、「綺麗だね。花はいいね」と愛でていました。生け花は日本の伝統芸術の一つでありながら、なかなか日常生活で目に見える機会が少なくなっています。今日この頃です。四季の変化がはつきりしてわかるからこそ、季節の花に合わせて四季の変化を楽しむ機会に、今回の生け花教室を通じて参加することが出来たことを、とても嬉しく思いました。



先生からのアドバイス

和光ハイム

—

作 樂

○ GHうらら

介護士 原 均

次第に暑さが増してきました6月19日、富賀寺の紫陽花を見ようと初夏のドライブに出かけました。富賀寺に着いて道を確認すると、坂道が多くて不安になりました。それでも皆さんしっかりと歩き、紫陽花を見ながら「あそこに咲いている紫陽花きれいだねえ」と楽しまれていました。

富賀寺庭園も見たいと思いましたが、紫陽花見学の疲れと、庭園の門に至る道が上り坂だったことから、残念ながら庭園は諦めてそのまま車の方へ向かいました。



富賀寺の紫陽花の前で

今回の経験を踏まえ、今後ドライブで出かける際には、入居者の方が歩きやすい所を選ばなければと思いました。

○ 奇楽荘の七夕会

介護士 望月 麗魅

今回は坂道が多くて入居者の方にとつては大変でしたが、帰りの車の中で、「あじさい、きれいだつたねえ」と皆さんが言っているのを聞いて、良かったなどホッとしました。また機会があれば、富賀寺庭園の方も見に行つてみたいものです。

奇楽荘では毎年、七夕会に向けて利用者の方々にも短冊に願い事を書いて頂きます。願い事は人によつて様々ですが、皆さんの願いは尽きる事がないのか、何枚も何枚も書いて頂きました。いっぱい飾りつけをした竹は、セミパブリックスペースに設置しました。

そして迎えた7月7日七夕の日。外はあいにくの雨でしたが、入居者の方々とスタッフで七夕会を楽しみました。

まず、七夕とはどういつた日か質問したところ、わからぬと言ふ声が聞こえたのでその由来を説



願いが叶いますよ～に！

明しますと、「そうなんだね」と納得されてしまいました。次に皆さんの願い事を発表すると、恥ずかしがる方やニコニコしている方やら様々で、とても盛り上がりました。

そして、おやつに提供したのは豊寿園の銘菓『天の川』。「甘くて美味しい」と大好評でした。

今後も入居者の方々とスタッフで、共に楽しめる行事をしていきたいと思います。

○初夏のデンパーク

介護士 黒田 由香

梅雨空が続く六月中旬、なかなか天候に恵まれず二度の延期となつたバスハイクですが、貴重な晴れ間に安城産業文化公園「デンパーク」へ足を運ぶことが出来ました。

園内いたる所に色とりどりの花や植物が点在し、その数は何百種類にも及ぶとのこと。「淡墨桜の池」の周りでハンゲショウ（半夏生）の新緑と白のコントラストに初夏を感じ、園内各所でサルスベリ（百日紅）の紅色を楽しむなど、歩く足を何度も止めて、観賞会や記念撮影の連続でした。



花時計台の前でひと休み



がつたら、気持ち良いだろうねっ」の一聲で、皆さん一緒に童心に返り横になつてみました。雲一つない澄み切った青空が清々しく、「何十年かぶりに大の字になつたよ。気持ちいいね」としみじみと呟く声。とてもゆつたりとしたひと時を過ごしました。

梅雨時のジメジメを吹き飛ばしてくれる快晴の下での外出は、良いリフレッシュになりました。

本 部 日 誌

9日	給食会議
8日	寿司祭り
7日	「A.I.を活用した自立支援促進事業」の説明会(白井主任・光島副主任・於 サイエンスクリエイト)
6日	買物外出
5日	本部会議(於 斯樂莊)
4日	誕生日会
3日	平成30年7月
3日	採用選考面接(於 作樂莊)
2日	職場見学(於 斯樂莊)
2日	採用選考筆記試験(於 斯樂莊)
1日	採用選考面接(於 斯樂莊)
1日	職場見学(於 斯樂莊)
21日	就職説明会(板山部長・夏目事務長・於 豊橋地方合同庁舎)
21日	後援会・豊橋・新城合同理事会及び懇親会(於 泉山閣)
20日	職場見学(湖西高校生徒)
20日	理事会(於 T-SK)
27日	平成30年8月
1日	職場見学(於 作樂莊)
2日	キヤリアバス研修(於 斯樂莊)
3日	本部会議(於 斯樂莊)
3日	職場見学(農橋商業高校生徒)
4日	キヤリアバス研修(於 斯樂莊)
4日	職場見学(於 B.V.H.)
6日	職場見学(於 作樂莊)
17日	職場見学(農橋商業高校生徒)
21日	採用選考面接(於 作樂莊)
26日	平成30年8月
1日	音楽ボランティア(歌の輪会)
2日	ガラス絵クラブ(講師 枝名先生)
3日	中野地区民生委員定例会(白井主任・高須於 中野地区市民館)
4日	柱保育園見慰問
5日	福岡地区民生委員定例会(白井主任・於 福岡地区市民館)
6日	王ヶ崎住宅自治会定例会(藤原副莊長・白井主任・於 王ヶ崎住宅集会室)
7日	園地・区民館
2日	音楽ボランティア(おたまじやくしの会)
3日	本部会議(於 斯樂莊)
4日	連絡会議
25日	後援会・豊橋・新城合同理事会及び懇親会(於 泉山閣)
26日	音楽ボランティア(おたまじやくしの会)
1日	音楽ボランティア(おたまじやくしの会)
2日	キヤリアバス研修(於 斯樂莊)
2日	音楽ボランティア(歌の輪会)
6日	給食会議
6日	生花クラブ(講師 林先生)
7日	包括業務打ち合わせ会(包括 施設所)
7日	ガラス絵クラブ(講師 枝名先生)

(19) 平成30年9月10日

作 樂

8日	寿司祭り
9日	中野地区民生委員例会(包括於中野地区市民館)
10日	職種別会議 主任ケアマネ(渡邊於大清水センター)
11日	福岡地区民生委員定例会(包括於福岡地区市民館)
12日	迎え火
13日	社会福祉士実習生(愛知淑徳大学)の受け入れ(白井主任、(→9月16日))
14日	送り火
15日	生花クラブ(講師 林先生)
16日	絵手紙教室(講師 神藤先生)
17日	誕生日会
18日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
19日	職種別会議(保健師)(高須於福社村地域包括支援センター)
20日	音楽ボランティア(おたまじやくしの会)
21日	ピアノ演奏会(李野先生)
22日	連絡会議
23日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
24日	ピアノ演奏会(李野先生)
25日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
26日	連絡会議
27日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
28日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
29日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
30日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)

美光ハイム日誌

17日	映画鑑賞会
21日	健康体操クラブ(講師 大須賀先生)
24日	流しそうめん
25日	水セントー
26日	作楽荘連絡会議(鈴木主任)
平成30年7月	平成30年7月
3日	莊内研修茶々俱楽部(17日)
10日	運営推進会議
11日	豊老協第1回職種別研修会(稻生・吉崎・於あいトビア)
12日	ユニットリーダー研修(伊藤・高倉・於名古屋・三矢、(→9月20日))
13日	キヤリアバス研修(竹本主任・竹下主任・工藤主任・夏目副主任・野澤副主任於麗樂荘)
14日	個別ユニットケア研修(今泉・小久保・宮本・田中於名古屋・三矢)
15日	習字教室
16日	キヤリアバス研修(竹本主任・竹下主任・上藤主任・夏目副主任・野澤副主任於麗樂荘)
17日	個別ユニットケア研修(今泉・小久保・宮本・田中於名古屋・三矢)
18日	防犯研修会(野澤副主任於農橋市役所)
19日	個別ユニットケア研修(伊藤・於・ジヤルダ・ンリラ、(→31日))
20日	田中於名古屋・三矢)
21日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
22日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
23日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
24日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
25日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
26日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
27日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
28日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
29日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)
30日	音楽ボランティア(日本の歌愛唱会)

俱 樂 荘 日 誌

17日	青年ボランティア受け入れ研修(鈴木主任於あいトビア)
21日	任於あいトビア)
24日	作楽荘連絡会議(鈴木主任)
25日	作楽荘連絡会議(鈴木主任)
26日	作楽荘連絡会議(鈴木主任)
平成30年8月	平成30年8月
2日	キヤリアバス研修(鈴木主任・福田副主任)
3日	慰問(おたまじやくしの会)
4日	音楽療法(ヘボの会)
5日	明照保育園園児慰問
6日	七夕会
7日	音楽療法(ヘボの会)
8日	音楽療法(ヘボの会)
9日	音楽療法(ヘボの会)
10日	音楽療法(ヘボの会)
11日	音楽療法(ヘボの会)
12日	音楽療法(ヘボの会)
13日	音楽療法(ヘボの会)
14日	音楽療法(ヘボの会)
15日	音楽療法(ヘボの会)
16日	音楽療法(ヘボの会)
17日	音楽療法(ヘボの会)
18日	音楽療法(ヘボの会)
19日	音楽療法(ヘボの会)
20日	音楽療法(ヘボの会)
21日	音楽療法(ヘボの会)
22日	音楽療法(ヘボの会)
23日	音楽療法(ヘボの会)
24日	音楽療法(ヘボの会)
25日	音楽療法(ヘボの会)

ベルヴューハイツ日誌

6日	業務打ち合わせ会(堀内主任・音沼・山崎・福井於農橋市役所)
7日	職種別会議(堀内主任於あいトビア)
8日	温泉フェスター(→25日)
9日	音楽療法(夏目音楽教室)
10日	生け花3F(講師 佐藤先生)
11日	季節の花週間(→31日)
12日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
13日	夏祭り週間(→18日)
14日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
15日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
16日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
17日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
18日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
19日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
20日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
21日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
22日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
23日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
24日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
25日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)

DSC吉かわ日誌

6日	業務打ち合わせ会(堀内主任・音沼・山崎・福井於農橋市役所)
7日	職種別会議(堀内主任於あいトビア)
8日	温泉フェスター(→25日)
9日	音楽療法(夏目音楽教室)
10日	生け花3F(講師 佐藤先生)
11日	季節の花週間(→31日)
12日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
13日	夏祭り週間(→18日)
14日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
15日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
16日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
17日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
18日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
19日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
20日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
21日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
22日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
23日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
24日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
25日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)

麗 樂 荘 日 誌

6日	業務打ち合わせ会(堀内主任・音沼・山崎・福井於農橋市役所)
7日	職種別会議(堀内主任於あいトビア)
8日	温泉フェスター(→25日)
9日	音楽療法(夏目音楽教室)
10日	生け花3F(講師 佐藤先生)
11日	季節の花週間(→31日)
12日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
13日	夏祭り週間(→18日)
14日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
15日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
16日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
17日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
18日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
19日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
20日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
21日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
22日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
23日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
24日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)
25日	音楽療法(山崎・羽田於あいトビア)

3日	3日	3日
2日	2日	2日
和の会	体操教室	お茶を楽しむ
平成30年8月	書道教室	莊内研修茶々
3日	5日	和の会
2日	7夕会	生け花教室
1日	9日	おやつ作り
	12日	大正琴教室
	19日	体操教室
	20日	連絡会議
	25日	書道教室

和光ハイム日誌

25日	円滑なコミュニケーションを学ぶ研修 本泰より名古屋福祉プラザ
23日	愛知県社協高齢者部会中堅職員研修(横井副主任)於 愛知県社会福祉会館 ふどう狩り

6 日	14 日	13 日	11 日	8 日	4 日	28 日	20 日	19 日	18 日	11 日
生け花アラブ 送り火 新城花火大会 給食会議		迎え火	盆供養	書道クラブ 書道クラブ	矢部昂彌 書道クラブ	平成30年8月 家族会総会	連絡会議 入所連絡会議	生け花クラブ	書道クラブ 書道クラブ	新規会員登録

3日 荘内研修茶々俱楽部
4日 七夕会

29日	のんほいルコット
28日	平成30年8月
4日	矢部盆踊り
11日	盆供養
13日	迎え火
15日	新之城花火大会
22日	送り火
25日	認知症カワエ
26日	ぶどう狩り
28日	のんばいルコット
	はぐるまの会

奇樂莊日誌

卷之三

29日	26日	25日	24日
書道教室	矢部地区防災避難訓練	ぶどう狩り	誕生日会

23	20	17	16	15	13	11	9	8	4
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
大正琴教室	お茶を楽しむ	連絡会議	体操教室	新城花火大会	迎え火	盆供養	生け花教室	おやつ作り	矢部踏り

30	26日	13日	11日	29日	20日	8日	7日
日	実地指導	新城花火大会	盆供養	阿寺の七瀧祭り	連絡会議	設楽ヶ原決戦場ま	荘内研修茶々俱楽
		迎え火	盆供養	平成30年8月			
		送り火	一鉄田天王祭り				
		俺ん家カフエ	富岡夏祭り				
		ぶどう狩り	5日				
		のんはいルコット	4日				
			23日				
			15日				
			25日				

G工社

20日	ユニックトリーイーダー研修(桑山於名古屋 JIMY、~20日)
24日	連絡会議
24日	レインボーハウス莊内販売
24日	緊急通報訓練
2日	平成30年8月
2日	バンドミー莊内販売
5日	一鉢田天王祭
5日	迎え火
13日	送り火
15日	レインボーハウス莊内販売
17日	流しそうめん
18日	誕生日会
23日	ユニックトリーイーダー研修(桑山於 ジヤルダ ンリラ、~31日)
28日	

先々への不安も高まる中、9月1日は防災の日。9月10日はこの頃台風襲来が多いことから、農家の三大厄日の一つとされる八朔に当たります。

想定外の災害には自然災害とともに人的災害がありますが、これらの防止策は施設運営の大きな課題となります。「備えよ、常に！」を念頭に、さらに真剣に取り組みたいと思思います。(T・S)

この夏、「異常気象」という言葉をいかに多く耳にしたことでしょう。猛暑によつて、名古屋は40℃を超える76年ぶりに最高気温を更新し、豪雨によつて、西日本は死者200名を超える災害に見舞われ「平成最悪の水害」と報道されました。その後も、台風が日本列島を東から西に横断するなど、想定外の事態が頻繁に起きました。